

『命尽きるまで』

一、
一人で街角に立ち、真実を叫んでも
行き交う人々は、誰もが無関心
マスコミに操られ、愚民に墮とされたのか
届かないこの想い、涙がにじむ
早く目覚めてくれと、熱く語っても
拡声器の音が、空しく消えていく
折れていくこの心を、優しく支える御旗
空にはためく旭日旗、天照の象徴（しるし）
闘い続けよう、やがて変わるだろう
戦い続けよう、未来を信じて

二、
つまらないテレビを消して、パソコンを立ち上げる
ネットの動画を見て、瞳が潤んでく
戦いに力尽き、倒れた兵士の姿
先人達の魂が、心に語る
『戦争に敗れはしたが、皇国は護られた
今、新たな敵が、日本を狙ってる
国難に立ち向かう、君等に未来を託し
我等は九段の靖国で、祖国を護る』
闘い続けよう、皇国護るため
戦い続けよう、力尽きるまで

三、
か弱き力を集め、心を合わせれば
小さな細石（さざれいし）も、巖（いわお）へと成れるだろう
ネットで繋がった、国を憂う人よ
一人一人は違っても、願いは一つ
国土と歴史と誇り、日本に取り戻す
売国奴の夢を、儚く打ち砕き
在日に汚された、この国の政治を糺せ
見上げた瞳に輝くは、錦の御旗
闘い続けよう、心一つにし
戦い続けよう、願いが叶うまで

四、
日本に仇なす国を、我等は赦さない
必ずいつの日か、報いを受けるだろう
天皇（大君）と先人が、築き上げたこの祖国
国を失う生き恥を、晒しはしない
特亜の民よ気づけ、日本は変わったと
大和の魂が、再び湧き出でる
Z旗を翻し、戦う正義の戦士
勇気を鼓舞する日の丸に、心で誓う
闘い続けよう、日本を護るため
戦い続けよう、命尽きるまで
命尽きるまで